

(様式2)

平成 30 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570400752		
法人名	株式会社はあとふるあたご		
事業所名	はあとふるあたごグループホーム三条		
所在地	新潟県三条市石上2-15-1		
自己評価作成日	平成31年2月10日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokensaku.niigata.go.jp/15/1/index.php?act=on_kouhyou_detail_007_kani=true&li_gyosyoCd=1570400752-00&ServiceCd=720&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	平成31年3月27日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

出来る限り家庭的な雰囲気を残しながら、毎日が穏やかに安心して過ごせるように配慮している。また、認知症発症前には自由にしてきた、調理や外出、入浴なども、可能な限り支援している。グループホームの入居者にだけでなく、地域の認知症者やその家族等支援者に向け、認知症カフェや認知症お仕事ボランティア(在宅介護中の認知症の方がボランティアとしてグループホームで役割を持つ取り組み)等、積極的に地域に専門性を用いて貢献している。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○利用者が地域とつながりながら暮らしていけるグループホームへ向けて
事業所設立16年目を迎えた「はあとふるあたごグループホーム三条」は、地域密着型サービスとして、地域のなかで暮らす2ユニットの利用者を家族や地域の方たちと共に支える事業所として着実な存在を示してきた。利用者は、地域コミュニティへの参加時、誕生会のお祝いをしていただいたり、日々の交流から当事業所で行う認知症カフェ「おひさま喫茶」開催への参加につながるなど、三条市や地域が必要とする福祉のサービスへの事業所としての役割を果たすことで、信頼関係ができています。利用者が望む「地域で自分らしく意味ある暮らしをしていく」という理念への取り組みは今後も期待できる。

○食事を通じた楽しみごとや自己決定の支援
日々の献立は前以って決めず、食べたいものを尋ね、料理の画像を見ながら何を使って調理するかを決めたり、冷蔵庫の中を見て足りないものを買に出かけるなど、具体的な調理作業だけでなく、食事に関する一連の流れのなかで、利用者一人ひとりの役割や自己決定を支援している。畑で野菜作りを一緒にする方、自分の使った食器を自分でさげて洗う方、来客があるとお茶を入れて運んでくれる方、それぞれの「できること」「やりたいこと」を引き出し、想いを尊重し、支えていけるように努めている。また、近所のパン屋や菓子店へ買い物に出かけたり、公民館で行われている昼食付きの「お茶のみ広場」に参加するなど、住み慣れた地域の中で馴染みの関係が途切れないように支援している。